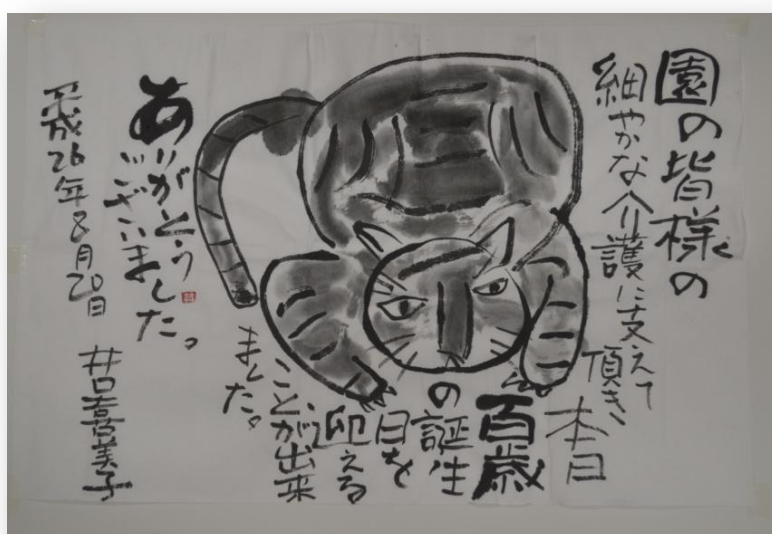


Vol.82

平成26年12月

季刊 ほのぼの倶楽部



編集・発行

社会福祉法人多摩済生医療団
多摩済生園・多摩済生ケアセンター
施設長 中村 与人

小平市美園町 3-12-1
電話：042-343-2291

定期巡回・随時対応型訪問介護看護
たまさいケア24に期待するもの
上半期の事業経過報告
敬老会のご報告
ケアセンターいちよう祭りのご報告
文箱(ふばこ)より

定期巡回・随時対応型訪問介護看護たまさいケア24をスタートしました

平成24年の介護保険法の一部改正により、地域包括ケアシステムの中核的サービスとして創設された定期巡回・随時対応型訪問介護看護を当多摩済生医療団も取り組むことになり、事業所名を「たまさいケア24」として26年11月1日から事業を開始しました。スタートに当たり小平市より開設準備経費等の助成をいただいた他、地域密着型介護保険事業所としての指定をいただきました。併せて介護福祉課長阿部和幸様より以下の応援メッセージをお寄せいただきました。本当に有難く、こころよりお礼申し上げます。

種々困難が見込まれますが、皆々様の負託と期待にお応えできるよう職員一同頑張っておりますので、どうかよろしく願いいたします。
(施設長 中村 与人)

たまさいケア24に期待するもの

小平市健康福祉部介護福祉課

課長 阿 部 和 幸

国が、平成24年度の介護保険制度改正で、現在の介護サービスの現状と将来の高齢社会を見据えて、今後のサービスの切り札として創設したのが「定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス」です。そのサービスが小平市でもスタートしたことは、大変喜ばしく、またこの間の事業者の皆様のご苦勞に最大限の敬意と感謝を申し上げます。

高齢者の方の多くは、介護が一定程度必要になると、家族の負担を考え、自ら施設等に入所を希望される方がいらっしゃいます。しかし、本音では、これまで暮らしてききたこの地を離れたくない、この地でいつまでも暮らしたいという思いを持っていらっしゃる方がほとんどではないでしょうか。

当サービスは、こうした思いを少しでも叶えるためのサービスともいえます。すなわち、通信端末により、事業所のオペレーターと24時間いつでも通話ができ、必要があれば、1日複数回の訪問介護と訪問看護が定期的あるいは随時に、利用できます。利用者にとっ

ては、安心感をもって、自宅での生活が可能となります。

そして、この事業がスタートできたのは、何よりも、事業者の皆様の並々ならぬ情熱と私たちがやらねばという強い決意があったからではないかと思っております。事業所の名前一つとっても、24とは24時間の24で、「24時間ケア体制を整える」という事業者の皆様の強い意志をうかがい知ることが出来ます。

これからも、開設当初の思いを大切に、高齢者一人一人の思いに寄り添ったサービスを提供くださるよう期待しております。

結びに、たまさいケア24のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を心から祈念いたします。

住み慣れたこの町のこの家で…
24時間365日
決まった時刻に、困ったときに
頼れる安心・つながるコール

定期巡回・随時対応型訪問介護看護
たまさいケア24

1日複数回
決まった時間に
定期巡回

ケアコール端末に
よる
随時対応
オペレーション

主治医の指示書に
よる
訪問看護

訪問介護員等
による
随時訪問

042(349)2805
東京都小平市美園町3-12-1
社会福祉法人多摩済生医療団
多摩済生ケアセンター

パンフレット表紙

たまさいケア24の

定期巡回・随時対応型訪問介護看護とは？

介護と看護が連携し、要介護高齢者の心身の状況をきめ細かく把握して柔軟にサービスを提供するとともに24時間対応の安心をプラスした新たな「地域包括ケアシステム」の中心的サービスです。



一般の「訪問介護」「訪問看護」との違いは？

たまさいケア24は、1993(平成5)年に開設した訪問介護事業所多摩済生ケアセンターと多摩済生訪問看護ステーションをいわば車の両輪として、2014(平成26)年11月からサービスを開始した定期巡回・随時対応型訪問介護事業所です。いままでの訪問介護、との違いは……

- 1 安否確認のみの訪問が可能です。さらに訪問の回数も間隔の制限もありません。昼夜を問わずいつでも、必要な時に必要なサービスを受けることができます。
- 2 24時間つながるケアコール端末機をお手元に置いていただきます(無料貸与します)。
- 3 要介護(1~5)の方のみのご利用になりますが、費用は後記のとおり1ヶ月ごとの**定額負担**(訪問介護料と訪問看護料に別けて)です。
- 4 訪問看護サービスを利用しない方にも健康面でのアセスメントのため看護師が月1回訪問します。(介護の定額報酬に含まれます。医療処置を伴いません。)

たまさいケア24のサービスの内容

サービス1

定期巡回サービス

ヘルパーが1日に何回か、ご自宅を巡回訪問します。
(訪問の回数や時間は、あらかじめ提案、ご同意をいただいた「定期巡回・随時対応型訪問介護看護計画」によります。)

- 安否確認
- 排泄介助
- 体位交換
- 配膳・下膳
- 服薬管理
- 水分補給
- 身体の清拭・更衣
- 移乗・移動介助など

サービス2

随時対応オペレーションサービス

たまさいケア24が用意お手元においていただいた**ケアコール端末**で、24時間365日、いつでも通報・相談していただけます。

サービス4

訪問看護サービス

医療的なケアが必要な方には、医師の指示書を受けた看護師が定期訪問します。

- 検温、血圧測定、状態観察
- 服薬管理 ● 排便コントロール
- 床ずれの処置など

サービス3

随時訪問サービス

お受けしたケアコール端末でオペレーターが必要と判断したときは、訪問介護員等を向かわせます。
追加の料金はかかりません。

- 転倒して動けない
- ベッドから落ちて起き上がれない
- 急に体調が悪くなった
- 不安があって落ち着かない
- 急な排泄介助 など



Aさん(83歳・介護度4)のご利用例

30日の月の場合

利用サービス区分	その内容		利用料月額(目安)
■ たまさいケア24	定期巡回 毎日	①8:00→②12:00→③17:30 食事・服薬・排泄介助、清拭	736単位×(30-ショートステイ利用6日) 19,915 円
	随時訪問 23:30	ベッドから落ちて起き上がれなくなったとの通報で訪問介護員等が訪問	
■ 連携先の訪問看護事業所	週1回	【医師の指示書に基づく】検温、服薬管理	3,182 円
■ ショートステイ	月7日利用したときの負担額見込み(多床室、送迎、食事サービス等含む)		19,830 円
合計:1ヶ月の利用料(自己負担額)のめやす			42,927 円

※定期巡回・随時対応型訪問介護看護費は、通常は定額制ですが、上表Aさんのケースのようにショートステイを利用された場合は日割り計算になります。



平成26年度上半期事業経過報告

(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

多摩済生園・多摩済生ケアセンター

	多摩済生園									多摩済生ケアセンター			
	特別養護老人ホーム			ショートステイ			小平市高齢者訪問給食サービス			通所介護・認知症対応型通所介護			
	計画・予算	半期実績	前年同期	計画・予算	半期実績	前年同期	計画・予算	半期実績	前年同期	計画・予算	半期実績	前年同期	
4～9月(人)	27,450	27,659	27,778	1,373	1,641	1,556	3,294食	4,612	3,078	6,123	6,381	5,884	
1日当り(人)	150.0	151.1	151.8	7.5	9.0	8.5	18食	25.2	16.8	39	40.6	37.5	
1人1日介護報酬等(円)	10,104	12,877	12,860	9,119	11,368	11,403	858	972	945	9,702	10,435	10,245	

	多摩済生ケアセンター											
	訪問介護			訪問看護ステーション			居宅介護支援事業所			小平市地域包括支援センター		
	計画・予算	半期実績	前年同期	計画・予算	半期実績	前年同期	計画・予算	半期実績	前年同期	計画・予算	半期実績	前年同期
4～9月(人)	7,137	9,182	8,813	1,310	1,256	1,241	984	839	872	1,506	1,896	1,734
1日(月)当り(人)	39	50.2	48.2	10	9.2	9.1	164/月	139.8/月	145.3/月	251/月	316/月	289/月
1人1日介護報酬等(円)	3,405	3,402	3,382	7,800	7,337	7,725	16,123/月	16,306/月	16,123/月	4,488/月	3,754/月	3,840/月

職員

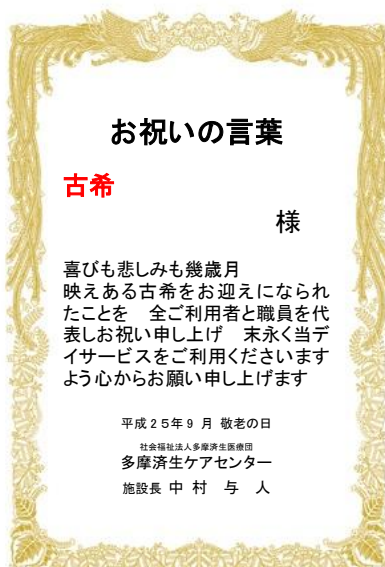
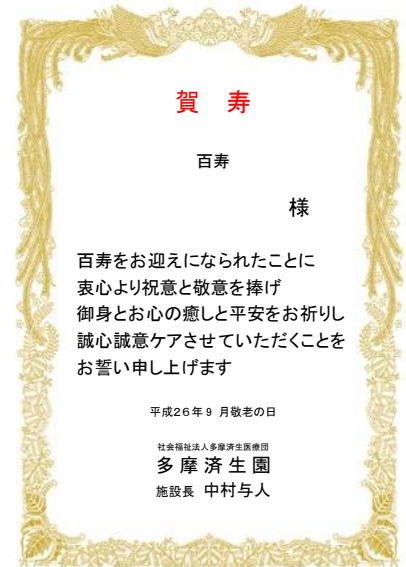
※9月末日現在数、小文字は非常勤実人員

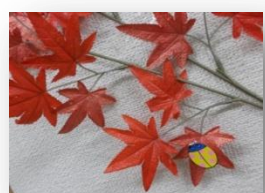
	施設長	医師	生活指導員	看護師	准看護師	介護支援専門員・社会福祉士	介護職員	内、介護福祉士	機能訓練室員	(管理)栄養士	調理士(員)	営繕・家政・運転係	事務員	計												
多摩済生園		4	3	3	1	4	1	(5)	54	23	32	1	2	3	7	2	2	4	11	79	51					
通所介護			1			1	2		5	7	3	6	2	2						2	8	14				
訪問介護								(2)	7	31	6	12									7	31				
訪問看護					3	1															3	1				
居宅介護支援事業所							5														5	0				
地域包括支援センター					1		3	3													4	3				
計	1	4	4	0	7	3	4	3	8	3	66	61	41	19	4	5	7	2	2	4	0	13	3	2	106	100
採用							5	7	4	1			1							1	1	1	6	10		
退職					1				1	5	1	1								1	1	1	2	8		

- 4月 特養、ショート～ケアセンター全施設事業所介護保険指定更新(「一部ユニット型特別養護老人ホーム類型」の廃止に伴い従来型とユニット型に別けて更新並びに認可申請) 職員入職式 新入職員歓迎会(1日) 都介護認定調査員新規研修(14日) 法人新人研修(16日) 東社協センター部会デイサービス課題検討委員会(18日)
- 5月 菖蒲湯(5日～8日) 建築設備定期点検(8日) 平成26年度介護事業実態調査:厚労省老健局(13日) 園利用者家族懇談会(11日, 18日, 25日) 職員定期健康診断(19日～30日) 老施協H26年度介護力向上講習会(22日) 保健所栄養管理講習会(22日) 東社協高齢者福祉施設部会総会(23日) 都指定訪問看護事業所集団指導(26日)
- 6月 社会福祉施設調査票提出:都福祉保健局(7日) 平成25年度経営支援補助金実績報告書(9日) 東社協北北ブロック施設長会議(17日) 市社協ボランティア連絡会(19日) 東社協デイサービス課題検討委員会(20日) 病院合同女子自衛消防隊訓練審査会出場(30日)
- 7月 東京都福祉保健局実地検査(2日) 東社協高齢者福祉施設協議会、特養分科会(10日) 納涼会(20日) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業準備委員会(24日, 8月5日, 26日, 9月26日) 介護職員処遇改善交付金平成25年度実績報告(31日)
- 8月 中途採用者施設内研修(6日) 小平市「ケアマネジメントの質の向上研修会」(6日, 29日) 老施協平成25年度取支状況調査書提出(11日) 老施協「平成26年度自立支援介護フォローアップ研修(25日, 26日)
- 9月 小平市長百歳訪問(9日) 市高齢者福祉大会卒寿5名様参加(3日) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護指定申請書提出(18日) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護オペレーションシステム調達指名競争入札(22日) 東社協高齢者福祉研究大会「アクティブ福祉in東京」口演発表(30日)



アクティブ福祉 in 東京 口演発表
9月30日 京王プラザホテル





多摩済生ケアセンター第5回いちよう祭り

小春日和に多摩済生医療団メインストリートの銀杏並木が落ち葉を始めた11月16日の日曜日、第5回ケアセンターいちよう祭りが、200名を超える来場者とボランティアの方々をお迎えし催されました。デイサービスご利用者の陶芸

手芸作品の展示販売や、ミニバザー、軽食・喫茶コーナーでの収益金91,850円は日本赤十字社を通じ広島土砂災害義捐金とさせていただきます。ご来場、ご参加、ほんとうにありがとうございました。

文箱より

ふばこ



★☆☆

11月に入り寒い時季になってきました。お忙しい中、多摩済生園で体験させていただきました。ありがとうございました。

拝啓

体験先が決まった時とても不安でしたが、事前訪問で伺い、楽しみになりました。実際に体験した時は緊張しましたが、いろいろ学ぶことができ、楽しんで仕事をすることができました。3日間を通して一番印象に残っている仕事は1日目の貼り絵の手伝いです。利用者の方とお話をしながら一緒に貼り紙のもとになるものを作りました。そのとき一緒に作業していた人が、その日100歳の誕生日をむかえられたことも印象に残っています。私は

体験を通して、福祉の仕事には注意しなければならぬことや分野がたくさんあって大変だということと学びました。この体験で学んだことをこれから生活に生かしたいと思います。(後略) 敬具

平成26年11月11日

小平市立第二中学校2年

川原 夕乃

この

★☆☆

度は、15日間に亘る社会福祉士実習をさせていただきありがとうございました。短い

時間ではありましたが、多くの利用者の方々とコミュニケーションをとらせていただくなかで、学校では分からない利用者の方々の姿やニーズを知ることができ、それに対して社会福祉士としてどう支援していくべきかを職員の方々の関わり方を通して学ぶことができました。

コミュニケーションと一言で言っても初めはなかなか方法が分からず、利用者の方々と上手く接することができませんでした。しかし日を重ね一人一人の性格や他者への接し方を目にする中で、自分一人では思いつかなかったような多様なコミュニケーションを利用者の方々や職員の皆様から学ばせていただくことができました。

そしてこのコミュニケーションということにあらためて向き合い、試行錯誤するうちに、実習担当者様がおっしゃっていた「バランスが大事」と云う言葉の意味が自分なりに分かったように思います。(中略) この度は本当にお世話になりました。ご指導いただきありがとうございました。

平成二十六年九月十七日

日本社会事業大学社会福祉学部

藤村 知穂

★☆☆

先日は、お忙しい中、研修の場を提供していただきまして誠に

ありがとうございました。

お礼が遅れてしまったこと申し訳

ありません。

研修といつても、私は高齢者介護



の最前線においてただただ右往左往するばかりで、現場の空気を感じることで精一杯でした。二日間の

研修の中で、私が見聞きし、実際に感じたものは、高齢者介護が抱える問題のほんの一部だと思えます。しかし、高齢者福祉の抱える問題の一端を肌で感じられたことは公務員として現場を全く知らずに仕事をしていくよりは遙かに意味のあることだと思えます。研修に参加する以前に「デイサービスを受けられる高齢者は幸せだ」と聞いたことがありましたが、そのことをこの度の研修のなかで実感したことでした。高齢者が一人自宅に閉じこもり孤立するのではなく、介護スタッフや利用者同士で話をしたり活動をともにすることで明るく生活することができていくからです。

もつとも、このような施設を維持していくことは容易なことではないと思えます。行政としては、利用者の負担軽減だけでなく、施設を運営している方々の労働環境に目を向けて改善のための施策を講じる必要があると思えます。その意味でも本当に短い時間でしたが、現場の空気に触れた経験は大きな収穫でした。足手まといではないにもかかわらずこのような研修の場を提供下さったスタッフの皆様には本当に感謝しております。(後略)

東京都職員共済組合医療保険課

和田 耕平

★☆☆

相も

変わらず暑い日の続く今日、爽やかな頬を撫でる涼風の待ち遠しい今日この



頃でございます。

先日は、90歳の卒寿お祝の会を、たくさんお集まりの会場で、額入りの賀寿状、花束迄御頂戴致しました。誠に有難く深く感謝致しています。改めてお礼のご挨拶を申し上げたくて、久方振りにペンをとりました。

本當に本當有難く頂戴致しました。幸甚の極みです。有難く存しています。

扱々 私事ですが、八十有余年生きて来て、波瀾万丈とは程遠いかも知れませんが、山あり、坂あり、谷に谷底も、落し穴に、曲り角、迷い道に、別れ道、獣道もと、無数に伸びた我が道、私の人生。振り返つてみれば、「アッ!」と云う間の様です。「イヤ!」これで終ったわけではありません。これからが「シツカリシツカリ、シツカリシツカリ」生きて行かねばなりません。と、百も承知し乍ら「生きる」と云うのは「大変な努力が要るものだ。」と高齢になり沁みじみ沁みじみ感じる此の頃です。

何処迄何時迄続くや私の道、楽しい事が数多く有りますように願います。何一つ何事も人様の支えと助けを必要とする日常生活、歩行困難に心を痛め、日々何をするでもなく、時、時間ばかりが通り抜ける今日、脳裏は追い追ひ余計な事ばかり駆け廻ります。

「もう頑張れません。頑張れません。」けれど「生きる努力は決して惜しみません」の覚悟です。この後何でお世話様になるやもわかりません。何卒宜敷く御願い申し上げます。

デイサービスに毎週火曜日に出席致しています。何処へ出掛ける所もなく、唯一の楽しみはデイサービスです。関口さん、丸山さん始め皆様親切です。御縁があつて楽ませて頂き嬉しく存しています。

先日は誠に有難く幸甚の極みでございます。それでは御機嫌ようにと存じます。御礼のご挨拶でございます。乱筆、誤字は御許し下さい。

日帰りで行つて見たいな天国へ

あれも大事これも大事とゴミの山

起きたけどねる迄特にする事も無し

二〇一四・九・一七

小平市学園西町

高田 愛

★☆☆

冠省

亡妻愛子は、平成十七年十月五日入所、平成二六年十月四日まできつちりと満九年お世話になりました。その間、愛子の心に寄り添つていただき数々のご配慮を賜り、楽しく幸せな日々を暮らすことができました。

幾度か危機に見舞われたこともありましたが、その都度スタッフの皆さんの懸命な処置によつて持ち直しました。お陰様で愛子は天から授かった生命をしっかりとつかい切る事ができました。

又、終末期から葬送までの間、数々のご厚志を賜り、さすが中村施設長はじめ優秀なスタッフの方々の三ツ星の施設であることと感深くいたしました。

この度はたくさんの方々にお別れをしていただきましてさぞ故人もよろこんでいることと存じます。今頃は天国への階段を一段一段昇り、宇宙の大いなる生命に戻りつつあるような気がいたします。愛子が赴くところへ赴くよう祈つております。(後略)

平成二十六年十月九日

小平市美園町

仲本 景泰



浴室・浴槽のリニューアルをおこないました

従来棟2階、3階の浴室をリニューアルし、いままでの檜の浴槽(下)に加え機械浴槽(左右)を設置するとともに、1階浴室に個浴型介護浴槽(左下)を新たに配置しました。

